

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会 第 2 回 馬術競技会運営委員会



会議資料

書面開催

第 79 回国民スポーツ大会

会期前：令和 7 年（2025 年）9 月 6 日（土）～ 9 月 25 日（木）

本会期：令和 7 年（2025 年）9 月 28 日（日）～ 10 月 8 日（水）

第 24 回全国障害者スポーツ大会

令和 7 年（2025 年）10 月 25 日（土）～ 27 日（月）

湖国の感動 未来へつなぐ



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ

第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会

2025



SAGA 2024馬術競技リハーサル大会の 視察結果について



SAGA 2024 馬術競技リハーサル大会の視察結果①



【大会日程】

令和6年（2024年）6月1日（土）～ 2日（日） «2日間»

※入厩日 5月30日（木）～ 31日（金） «2日間»

【開催種目】

全10種目（馬場馬術競技4、障害飛越競技6）

【会場】

三木ホースランドパーク（兵庫県三木市別所町高木）※滋賀大会と同会場



SAGA 2024馬術競技リハーサル大会の視察結果②



【大会全般】

- ・従来の大会においては、実施本部員を開催県・市町職員の動員を中心としていたが、県職員の動員を10名程度と民間の委託業者40名程度を配置し運営。
(参考：鹿児島大会での実施本部員動員数 最大97名／日)
- ・会場内の全面禁煙およびペット持ち込み禁止。



【競技会場関係】

- ・三木ホースランドパーク既設の馬場や諸室を使用。
監督会議は、工才の森研修センターで実施。
- ・大会用にダービーコースの整備および一部諸室用プレハブを設置。
⇒滋賀大会では、佐賀大会終了後、ダービーコースを再整備予定。

【式典関係】

- ・各種目の入賞者確定後、隨時実施。
- ・プレゼンターは、県実行委員会や競技団体関係者が務めた。
- ・プラカード持ちや表彰のアナウンスは、民間の委託業者で対応し、高校生補助員の動員は無し。



SAGA 2024馬術競技リハーサル大会の視察結果③



【医療救護関係】

- ・医師1名、看護師2名を配置。（入厩期間は看護師1名を配置。）
- ・期間中、救急搬送の対応は無かった。



【弁当・食品衛生、おもてなし関係】

- ・競技役員に昼食用弁当の支給が行われた。
- ・選手・監督、観察員等には弁当の斡旋ではなく、キッチンカーの利用を案内。（キッチンカー出店：2店舗）
- ・無料ワークショップ、SAGA 2024記念グッズ販売、馬具販売の実施。



【輸送関係】

- ・会場周辺（徒歩圏内）に大会関係者および一般観覧者の駐車場を確保。
- ・馬運車駐車場は、メッセみき（車で3分）に確保し、競技会場までのシャトルバスを用意。（運行間隔 30分に1本）
⇒滋賀大会では、デマンドタクシーでの対応を検討



SAGA 2024馬術競技リハーサル大会の視察結果④



【警備関係】

- ・警備員は競技会場、会場周辺道路、一般観覧者用駐車場に配置。
- ・馬の世話をを行う関係で、夜間も関係者が競技会場を出入りするため、夜間警備を実施。



【馬事衛生関係】

入厩馬匹数：26頭（6県）



- ・入厩前の厩舎消毒
- ・入退厩時の馬運車誘導、車両消毒
委託スタッフによる作業
- ・防疫検査（日馬連獣医師団と県職獣医師の協働）
馬インフルエンザ予防接種履歴の確認、個体識別・臨床検査等
- ・馬診療所・装蹄所の運営
民間獣医師および装蹄師への業務委託



わたSHIGA輝く国スポーツ馬術競技会

準備状況について





わたSHIGA輝く国スポ馬術競技会準備状況①

1 これまでの経過

- 令和4年7月 7月14日（木）に開催された（公財）日本スポーツ協会理事会において、第79回国民スポーツ大会の開催地を滋賀県とすることおよび会期が決定
- 令和4年8月 滋賀県開催準備委員会第12回常任委員会において、馬術競技を三木ホースランドパークで開催することが内定
- 滋賀県開催準備委員会第10回総会において、県外・県市町共催等競技会運営委員会の設置が決定
- 令和4年12月 （公財）日本スポーツ協会国体委員会において、わたSHIGA輝く国スポ競技別会期および会場が決定
- 馬術競技中央競技団体正規視察を実施
- 令和5年3月 わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会第1回馬術競技会運営委員会開催
- 令和5年4月～ 会場設計委託およびダービーコース設計委託の実施
- 輸送交通、配宿地確保等に係る調整開始
- 令和5年11月～ ボランティアの募集開始
- 令和6年1月 神戸電鉄三木駅前に馬術競技会事務所開設
(兵庫県三木市末広2丁目 三木駅前ビル2-D号室)



わたSHIGA輝く国スポ馬術競技会準備状況②

2 競技概要 成年男子、成年女子、少年の3種別。競技は大きく分けて3つの種目で実施。

- ・ 馬場馬術 定められた歩き方で様々な運動を演じ、優美さを競う競技
- ・ 障害飛越 高さや幅、形状の異なる障害物をミスなく飛び越える競技
- ・ 総合馬術 馬場馬術・障害飛越の総合点を競う競技

3 競技会場 三木ホースランドパーク（兵庫県三木市別所町高木）

※ 2006年兵庫、2015年和歌山、2017年愛媛の各国体において馬術競技を開催し、2024年佐賀国スポでも開催を予定

4 競技日程

令和7年（2025年）9月29日（月）～10月3日（金）«5日間»

※ 入厩日 9月26日（金）～28日（日） «3日間»

5 リハーサル大会

令和7年（2025年）6月7日（土）～8日（日）«2日間»

※ 入厩日 6月5日（木）～6日（金） «2日間»



わたSHIGA輝く国スポ馬術競技会準備状況③

6 準備状況予定

広報	<p>◎SAGA2024馬術競技会終了後、各種広報媒体を活用したPRを強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メッセージみきに懸垂幕を、三木ホースランド入場門前に横断幕を掲示中 ・関係機関の広報誌の配布、HP等への情報掲載について調整予定 ・三木市内のイベント等で大会PRを実施予定
競技運営	<p>◎滋賀県乗馬連盟が主管となり、(公財)兵庫県馬術連盟の協力を得ながら準備推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技別実施要項（本大会・リハーサル大会）の作成予定 ・競技役員編成や競技用具整備等について、競技団体と調整中 ・自衛隊と令和6年8月1日付で競技運営の協力に関する協定書を締結 ・MLGs宣言(第2回総会(2023年7月28日))に基づき環境に配慮した競技運営の実施を検討
施設調整、会場	<ul style="list-style-type: none"> ・会場レイアウトについて、関係機関と調整中
輸送・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・競技会関係者の輸送計画を作成予定 ・輸送計画をもとに実施事業者を選定 ・競技会期間中の交通規制等について関係機関へ相談予定
警備・消防	<ul style="list-style-type: none"> ・競技会場等の警備体制について検討の上、三木警察署等へ相談予定 ・消防防災体制や緊急連絡体制について検討の上、三木消防署等へ相談予定
宿泊・弁当	<ul style="list-style-type: none"> ・関係者の宿泊場所について、配宿業務受託事業者とともに調整中 ・弁当確保に向けて関係者と調整中
医事・衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・医師看護師の派遣について、今後三木市医師会と調整予定 ・配宿計画ならびに弁当調達計画等を作成の上、管轄保健所等へ情報共有予定
馬事衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・期間中の防疫体制等について検討の上、兵庫県姫路家畜保健衛生所等へ相談予定



わたSHIGA輝く国スポーツ馬術競技会準備状況④

7 今後のスケジュール

内容	令和6年(2024年)						令和7年(2025年)																						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月															
全体					第3回運営委員会 (予定)					リハ大会		第4回運営委員会 (予定)																	
広報	ポスター等掲示、各種イベント参加、広報誌やHP等による広報実施																												
競技運営			競技用具の整備 ①競技役員・競技補助員の調整 ②競技会係員、競技補助員の検討、 ③ボランティア募集（～5月末まで） 実施要項、競技別プログラム作成												課題検証														
															説明会等実施														
															各種マニュアル等修正														
			会場レイアウトの調整				仮設設備等の整備、維持管理																						
施設調整、会場	ダービーコースの調整		ダービーコースの整備、維持管理																										
			三木ホースランドパーク内の馬の取扱に関する検討、調整																										
輸送・交通	輸送計画・必要車両、駐車場の検討、調整																												
警備・消防	警備体制および消防体制検討 関係者との協議等																												
宿泊・弁当	宿泊施設および弁当業者との調整、配宿意向調査等																												
医事・衛生	医療救護体制および食品衛生・環境衛生の検討 関係者との協議等																												
馬事衛生	①馬事衛生本部の検討 ②検査業務、防疫業務の検討 ③獣医師の確保、馬診療所の設置 ④装蹄師の確保、装蹄所の設置等 ⑤厩舎等衛生管理業務、馬糞処理業務の検討 ⑥入退厩計画の検討								必要物品等の調達、参加申込等				必要物品等の調整、 参加申込等																
									マニュアル作成				マニュアル修正、説明																

本大会



わたSHIGA輝く国スポ馬術競技会準備状況⑤

8 【参考】第78回国民スポーツ大会馬術競技近畿ブロック大会結果

【大会日程】

令和6年（2024年）6月22日（土）～ 23日（日）

【会場】

杉谷馬事公苑（大阪府和泉市池田下町）

【大会結果（本県の成績概要）】

個人競技総合成績 第1位 滋賀県が優勝 ★本国スポ23種目中19種目の出場枠獲得★

○成年男子

馬場馬術競技 第3位

標準障害飛越競技 第1位

国体総合馬術競技 第1位、第2位

○成年女子

標準障害飛越競技 第2位

○少年

馬場馬術競技 第1位

団体障害飛越競技 第3位

その他、入賞多数

取扱注意

全体配置計画図 S=1/1600



B 競馬地区

No	施設名
15	厩舎 A
16	厩舎 B
17	タックルーム
18	馬事衛生本部
19	入厩受付所
20	馬積み降ろし場
21	馬事衛生補助員詰所
22	飲料源
23	馬診療・装蹄受付所
24	馬診療所
25	装蹄所
26	馬糞置場
27	馬廻厩舎(2馬房)
28	E 集積所

C 管理棟

No	施設名
29	会議室(予備) 2F
30	小会議室(予備) 2F
	カームダウン・クールダウン室

D 競技役員棟 A

No	施設名
31	コースデザイナー室
32	自衛隊本部

D 競技役員棟 B

No	施設名
33	スチュワード控室
34	競技進行委員控室
35	救護室(待機所)



A 大会本部棟(屋内競技場内)

No	施設名
1	実施本部
2	救護室
3	競技本部(総務委員室)
4	審判員・セレモニーホール(馬場馬術)
5	馬場馬術計算室
6	記録連報所
7	競技運営委員室
8	記録計算室
9	総合計算委員室
10	大会役員控室
11	放送送度
12	障害審判員室
13	一般観覧席(室内)
14	一般観覧席(障害)



令和6年3月時点(案) ※細部調整中のため、変更の可能性あり

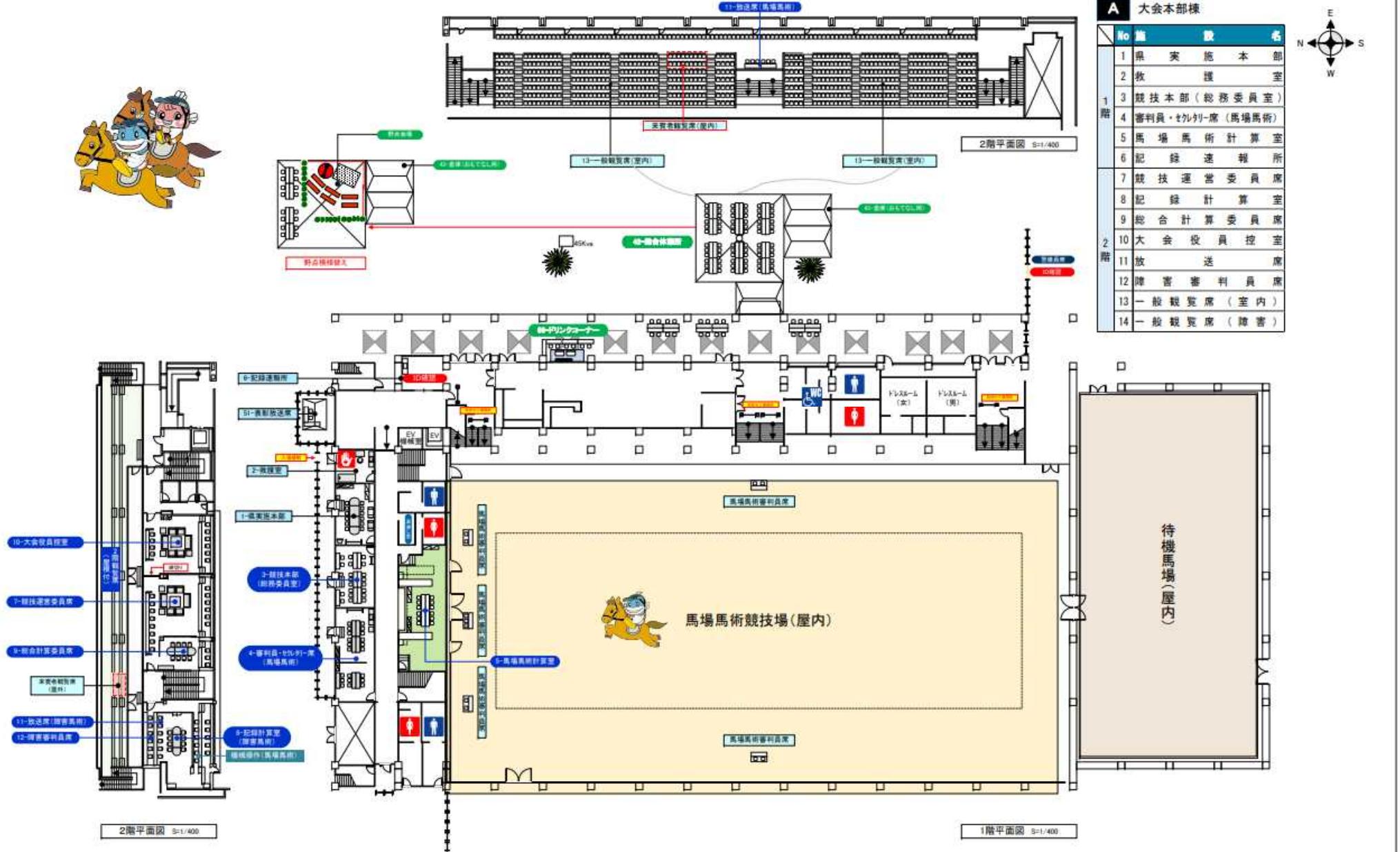
F 工才の森施設

No	施設名
67	監督会議会場
68	ホースマネージャー宿舎
69	自衛隊宿舎
70	ランドリー
71	洗濯物干場

取扱注意

屋内競技場(馬場馬術)内配置図

$$S = 1/400$$



令和6年3月時点（案）※細部調整中のため、変更の可能性あり



炬火・トーチ、メダルデザインについて

参考

1. 炬火・トーチ

国スポ・障スポの式典で使用する炬火トーチと炬火受皿(採火した炬火を一時的に灯す、ランタンの役割となるもの)のお披露目を行いました。

炬火受皿は、県内の子どもたちに制作の一部をご協力いただき「炬火受皿づくり」を実施しています。



2. メダル

大会400日前企画として、わたSHIGA輝く国スポ・障スポのメダルデザインのお披露目を行いました。

国スポの正式競技1位から3位の選手、障スポの1位から3位の選手およびその補助者(視覚障害選手の伴走者およびボッチャのランプオペレータ)に授与します。





- 1 滋賀・びわ湖からSDGsへとつながるMLGs、その出発点である「一人ひとりの行動の変化」に着目し、両大会における様々な場面で、環境に配慮した大会を目指します
- 2 CO₂排出量削減に取り組むことを参加者で共有し、「自分ごと化」して身近な行動につながる大会を目指します
- 3 得られた成果を県民・企業・市町等と共有することで、スポーツを通じたサステナブルな社会に繋がる大会を目指します



令和5年(2023年)7月28日

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会

わたSHIGA 輝く
国スポ・障スポ 2025

会長 三日月 大造

MLGs項目	大会局の主な取組(予定含む)
1. 清らかさ感じる水	
2. 豊かな魚介類	滋賀の恵みを活かした弁当、ブース出展(湖魚)の呼びかけ
3. 多様な生き物	ブース出展(生物多様性関連)の呼びかけ
4. 水辺も湖底も美し	クリーンアップ運動、ごみの適切な分別、ブース出展での簡易包装の呼びかけ
5. 水源の森	表彰状の木製額縁に琵琶湖材活用、 ブース出展(県産材商品、木製ボトル)の呼びかけ
6. 森川里湖海のつながり	ブース出展(活動事例展示)の呼びかけ
7. 温室効果ガス削減	<p>【開・閉会式、競技会】 国スポの総合プログラム・競技別プログラムに係る電子化、 県が運営する競技会での来場者へ配布するショッパー袋にライスレジンを採用、 仮設物等は可能な限りレンタル品を使用し、廃棄物を削減、 看板類は引継備品を優先的に使用し、新規製作を抑制、 ごみの適切な分別、開・閉会式会場でのウォーターサーバー設置</p> <p>【服飾・広報】 再生素材100%のスタッフ服飾、エコ素材を採用した手づくりのぼり旗</p> <p>【輸送・交通】 公共交通機関の活用、アイドリングストップの促進</p>

MLGs項目	大会局の主な取組(予定含む)
7. 温室効果ガス削減	<p>【宿泊・衛生】 宿泊者へアメニティ持参の呼びかけ、食品ロス削減の視点を取り入れた標準献立、未使用の医事衛生用品収集(庁内関係課への呼びかけ)、リサイクル素材を使用した弁当容器の使用、ストローの削減(カート缶)等の検討</p> <p>【総会・常任委員会】 会議資料の電子化推進による紙資料削減</p>
8. 耐性のある暮らし	競技会場のハザードマップ確認、スポーツ視点の気候変動問題啓発事業の検討
9. 産業に地域資源を	炬火関連用具、式典衣装、ブース出展(地場産品)の呼びかけ、寄附者銘板(信楽製陶板)、表彰状にヨシ紙、額内布に近江上布の活用、額縁表面への上丹生木彫
10. 流域が学びの場	『学習BOOK』の配布
11. 琵琶湖を楽しみ愛する	式典・演技での演出、開・閉会式における魅力発信動画の作成、文化プログラムでの湖上スポーツの紹介
12. 水と祈りと暮らし	シガリズムとのタイアップ(冊子、ウェブ)、文化プログラムでの湖国文化の案内、ブース出展(地酒・観光案内)の呼びかけ
13. つながり目標達成	式典出演者の多様性、おもてなし演技での演出(選手へのエール)、運営スタッフに対する心のバリアフリー研修
その他	市町のMLGs取組推進を財政的に支援



大会後の目指す姿(ゴール案)

滋賀県国スポ・障スポ大会局のみならず、県内市町や企業も一緒になり、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」を契機に、環境に配慮した取組が広がり、一人ひとりの意識・行動変容につながる姿

結果の取りまとめ(予定)

- ・わたSHIGA輝く国スポ・障スポの大会報告書
- ・MLGs評価報告書「シン・びわ湖なう2025」への掲載(予定)
- ・(公財)日本スポーツ協会「スポーツと環境」レポート など



Mother Lake
Goals
変えよう、あなたと私から

